© 創通・サンライズ

RG 1/144
EXCITEMENT EMBODIED



16

MSM-07S Z'GOK

PRINCIPALITY OF ZEON CHAR AZNABLE'S USE MOBILE SUIT

リアルグレード 1/144 スケールモデル シャア専用ズゴック

Real Grade is a new brand which, as its name indicates, aimed to be "the real thing".
We want to tell all generations who know Gundam of the pleasure and excitement of making a mobile suit.
Please be sure to enjoy the numerous gimmicks incorporated in this palm-size 1/144 scale model.

BANDAI

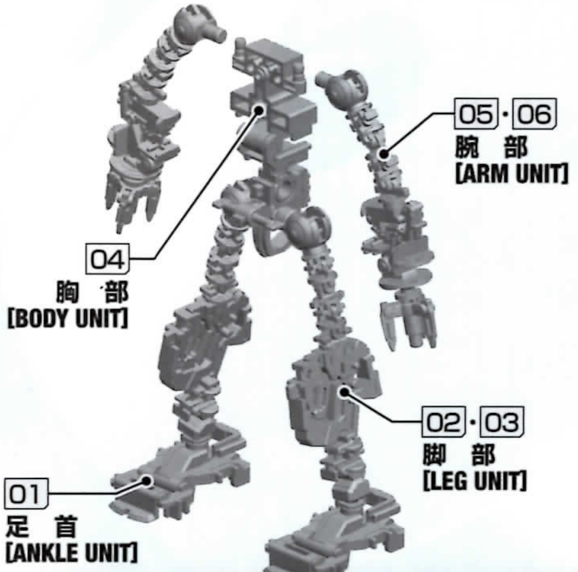
BANDAI 2014 MADE IN JAPAN

※画像と商品とは多少異なりますのでご了承ください。

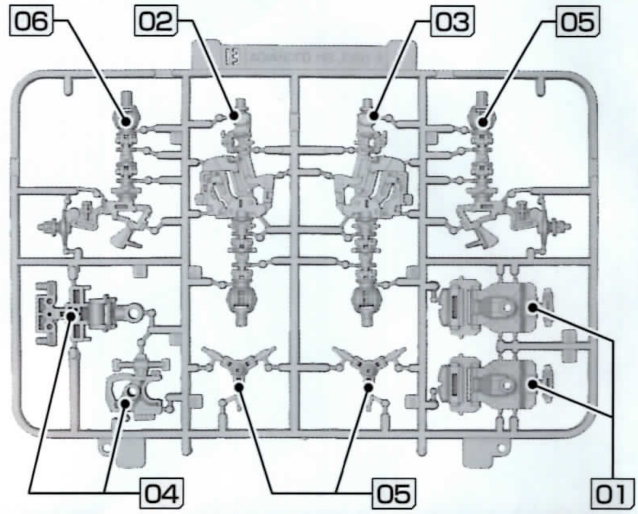
0190183

組み立て前の基本説明

アドヴァンスドMSジョイント8(Bパーツ)のフレーム構成は、図のようになります

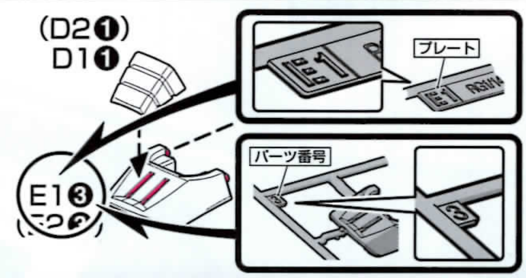


Bパーツ　※表示の番号は、組み立てブロックの番号です。



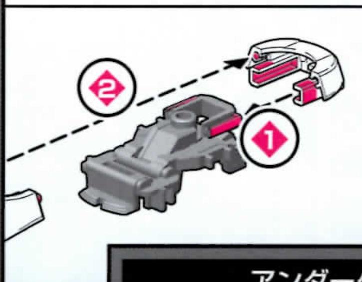
部品の探しかた

※説明書のパーツに書いてある番号と同じものをランナーから探しましょう。(パーツリスト表と合わせて見ると、探しやすいでしょう。)



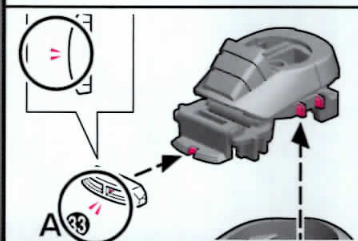
数字の順に組み立ててください

※組み立て図中に ❶ ❷ のついている組み立ては、数字の順に組み立ててください。



部品の向きに注意してください

※組み立て図中に のついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。



リアリスティックデカールの貼りかた



❶ピンセット等でつまみ、形を合わせてリアリスティックデカールを貼ります。

❷浮いている部分は指等で押さえます。

アンダーゲートの切り取りかた

▶ アンダーゲート マークの付いた部品は、下の図のようにキレイに切り取ります。

※説明書で アンダーゲート と表記されているパーツには裏側等にゲートがあります。
▶の印が付いている部分は忘れないようにきれいに切り取ってください。

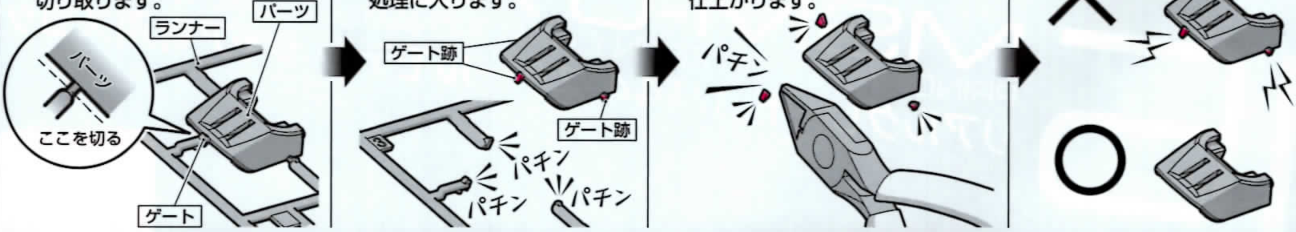


パーツの切り取りかた

❶まず、パーツから少し離れた位置にニッパーの刃を入れて切り取ります。

❷パーツを切り離して持ちやすくなったところでゲート跡の処理に入ります。

❸ニッパーの刃をパーツに密着させてゲートを切り取れば、きれいに仕上がります。



⚠ 注　意

お買い上げのお客様へ 必ずお読みください。

- ●本商品の対象年齢は15才以上です。対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ●小さな部品がありますので、小さなお子様が誤って飲み込まないように注意してください。窒息などの危険があります。
- ●ビニール袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- ●尖った部分や鋭い部分がありますので、取り扱いや保管場所に注意してください。思わぬケガをする恐れがあります。

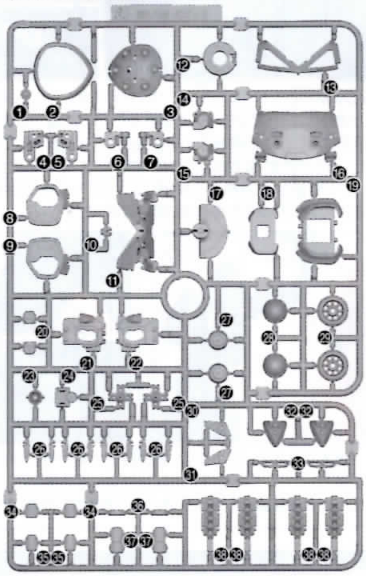
〈組み立てる時の注意〉

- ●組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- ●部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- ●部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- ●塗装には、より安全な『水性塗料』のご使用をおすすめします。
- ●ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

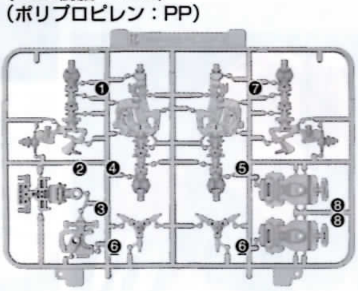
パーツリスト

※細かいパーツやデカールは破損や紛失の恐れがあります。取り扱いには十分注意してください。
ピンセット等をご使用になると便利です。（道具類は付属しておりません。別にご用意ください。）

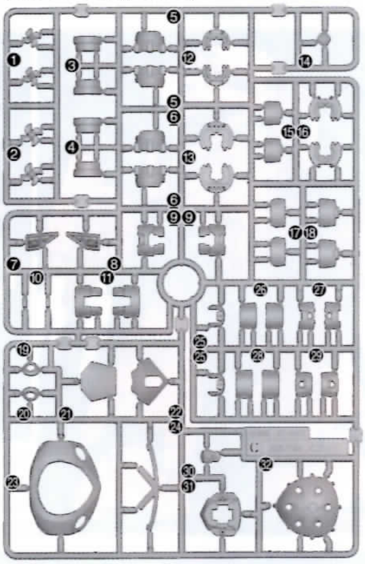
Aパーツ（イロプラ）
（スチロール樹脂：PS）



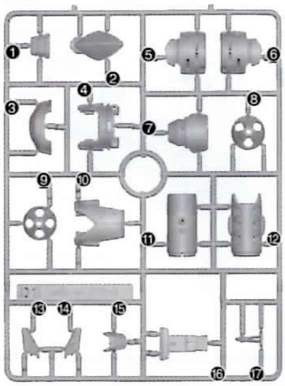
Bパーツ（ダークグレー） アンダーゲート有り
（ABS樹脂：ABS）
（ポリプロピレン：PP）



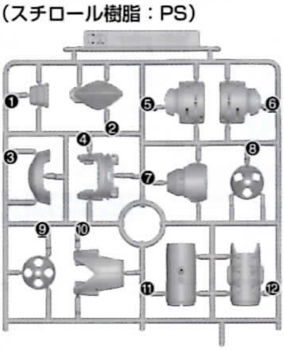
Cパーツ（イロプラ） アンダーゲート有り
（スチロール樹脂：PS）



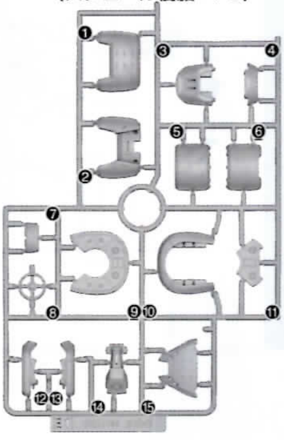
D1パーツ（レッド）
アンダーゲート有り
（スチロール樹脂：PS）



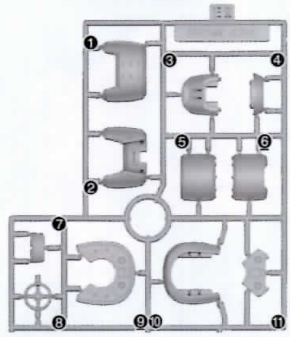
D2パーツ（レッド）
アンダーゲート有り
（スチロール樹脂：PS）



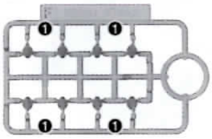
E1パーツ（ダークレッド）
アンダーゲート有り
（スチロール樹脂：PS）



E2パーツ（ダークレッド）
アンダーゲート有り
（スチロール樹脂：PS）



Fパーツ（ホワイト）
（スチロール樹脂：PS）



※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

リアリスティックデカール…………1枚

「リアルグレード」は、その名のとおり「本物」であることを追求したブランドです。精密なディテールを豊富なカラーパーツと共に再現し、込められる限りの可動領域を、切り取るだけの組み立て済みインナーフレームへ搭載しました。モビルスーツを作る楽しみと興奮を、ガンダムを知る全ての世代へ。1/144スケールの手のひらサイズに込めた、数々のギミックをご堪能ください。

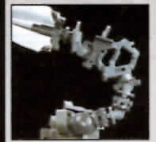
MSM-07S Z'GOK

水陸両用MSならではの可動機構と外観の追求。

MSM-07 ズゴックは、MSM-03 ゴッグに次いで開発された水陸両用MSである。最終設計にあたっては、ゴッグなどの実働データを元に数々の改良が施されることとなり、結局、完成は後発のMSM-04 アッガイなどに後れをとってしまったうえ、機体番号も先送りされてしまった。ただし、その甲斐あって、ズゴックは水陸両用MSとして高い完成度を持って完成し、パイロットによってはザク以上の戦果をあげている。武装は、両腕にメガ粒子砲とクローを一組ずつ、頭部には240mmロケット砲を6門装備している。各地の潜水艦隊に配備され、港湾施設や通商路の破壊、上陸作戦などを展開していた。同機の生産はキャリフォルニアベースが担当しており、後に生産は反応炉の出力向上と運動性の改良、装甲の材質変更などが施されたMSM-07S ズゴック指揮官型へとシフトしている。このタイプは実質的にズゴックの後期生産型であり、特に「赤い彗星」の異名を持つシャア・アズナブル大佐が搭乗した"赤いズゴック"が有名だが、同時期に生産された機体は基本的にすべて同じスペックである。これは、更なる高性能化を充分に予感させるものでもあった。ただし、他の機体との作戦行動時の連携や生産性の確保においては、他の機体との性能差や部品共有率の低さなどが問題となっていた。そこで、主に操縦系を抜本的に見直した統合整備計画に基づき、更なる性能向上機としてMSM-07E ズゴックEが開発される事となり、その時点で指揮官型を含むズゴックは生産を終えることになる。













当初、水陸両用MSはMS-06 ザクIIの改造で対応する予定だったが、耐圧や装甲形状に問題があったため、アプローチを変えることになった。まずは、要求性能を基に構造を検討し、それらを水中航行に適した形状で配置しつつ、駆動系を内装するというものである。かくして水陸両用MSは、既存の機体を上回る自由度を持った可動肢と、水冷構造の採用によってビーム兵器の稼働が可能なほどの高出力ジェネレーターを併せ持つ機体となったのである。









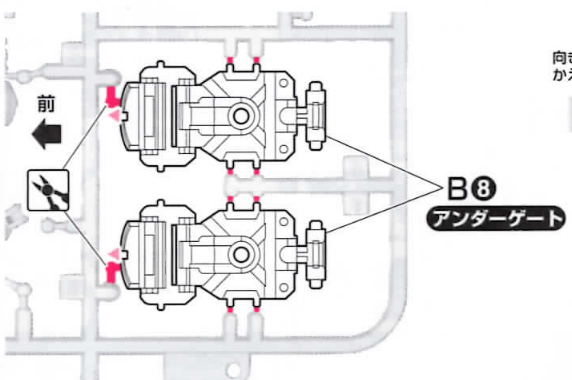


流体内を物体が移動する際、その形状や表面の状態によって流動抵抗が大きく変化する。これは主に機体周辺に発生する渦流によるものだが、ズゴックの機体形状は、頭部から脚部まで可能な限り流線型を維持しつつ、やむを得ず形状が複雑になる部位には給排水口を設ける等の抵抗減免策を施している。また、各部の機体表面には、極小の渦を意図的に発生させ、水流を機体に密着させることで抵抗を減らすボルテックスジェネレーター等を備えている。

LEG UNIT

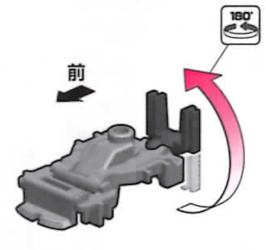


01-1 [足首の組立] ANKLE UNIT



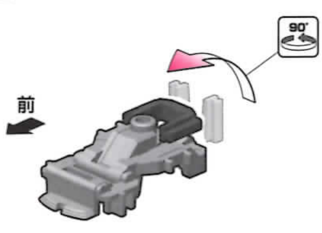
向きをかえます。

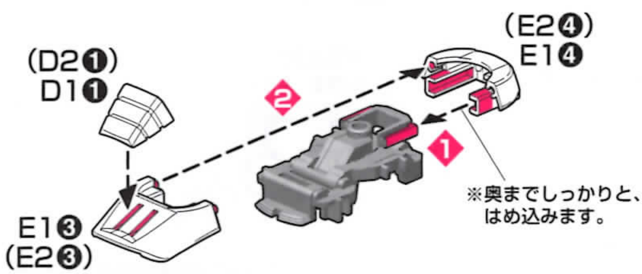
×2



01-2

×2

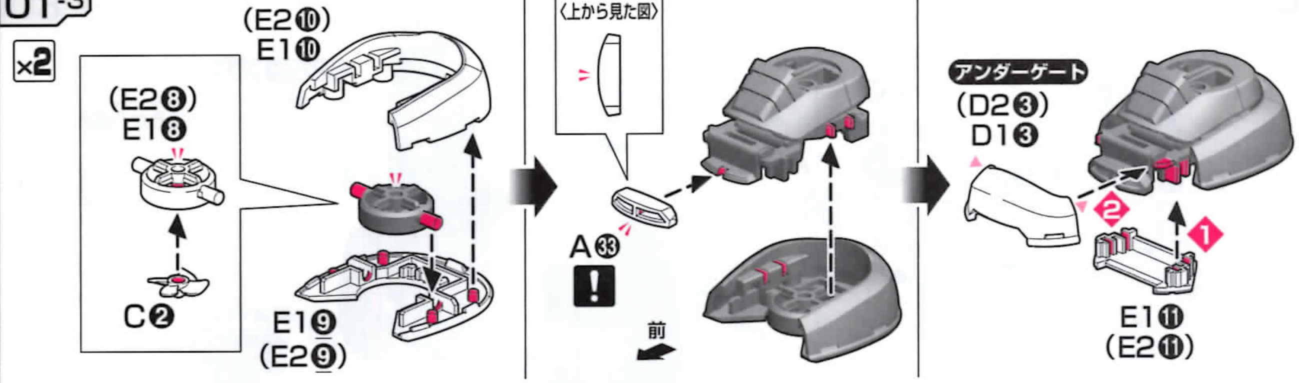




※奥までしっかりと、はめ込みます。

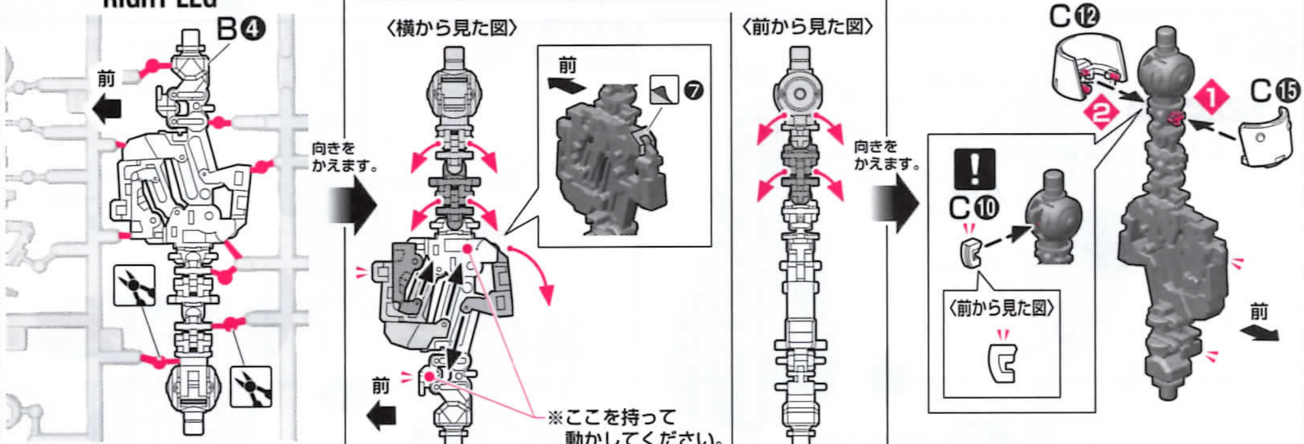
※組立図中の記号説明 | 切り取る部分 | ×2 部品を数値の個数作る | 180° 数値に合わせて回転させる

01-3



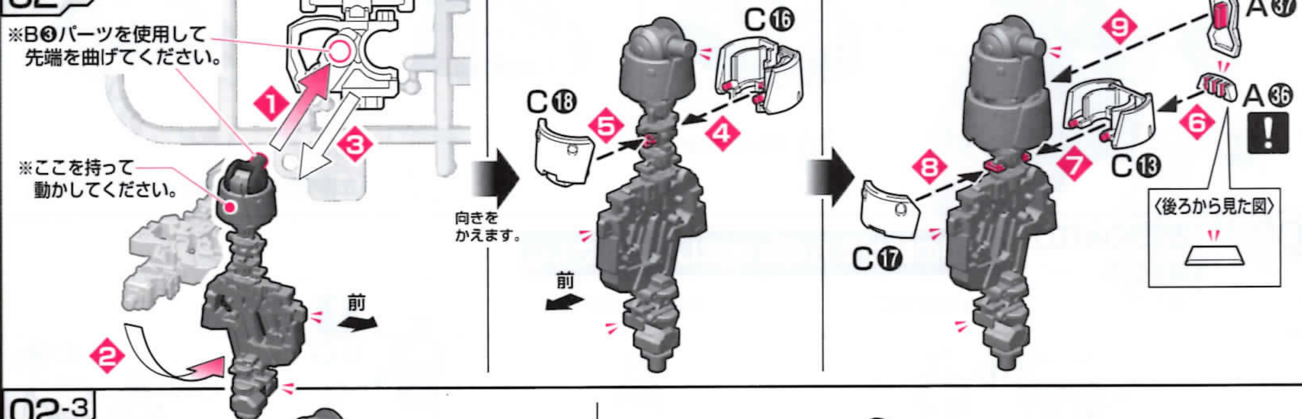
02-1 [右脚の組立]
RIGHT LEG

関節の曲がる方向を確認してください。

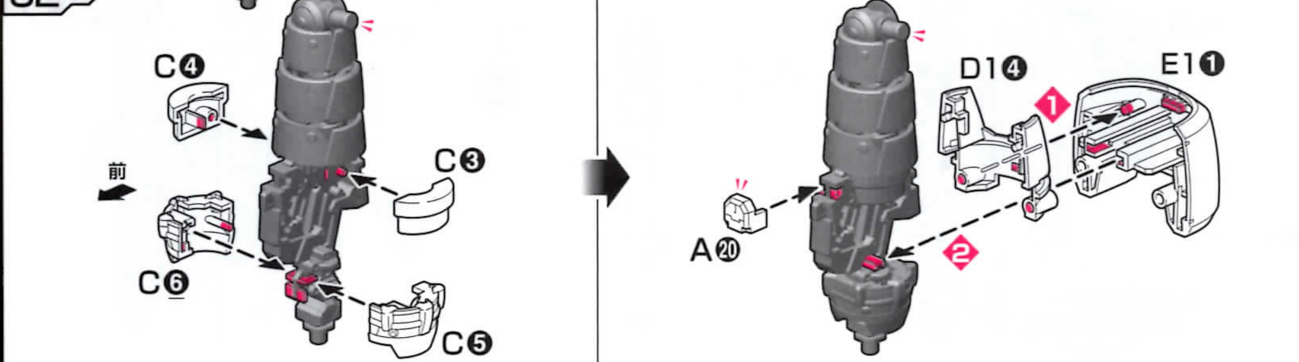


※B⑤(左脚)も同様に切り取ってください。

02-2



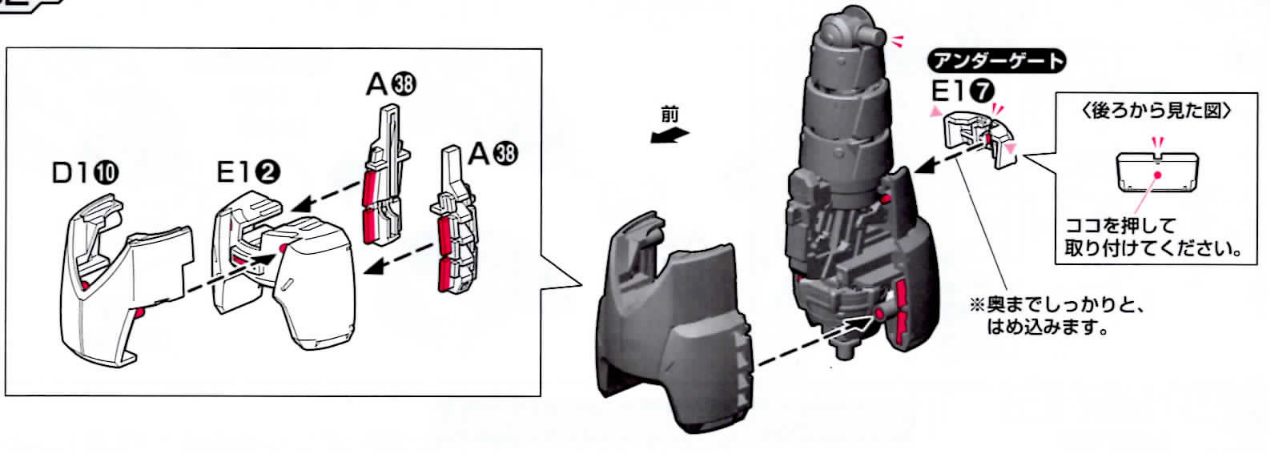
02-3



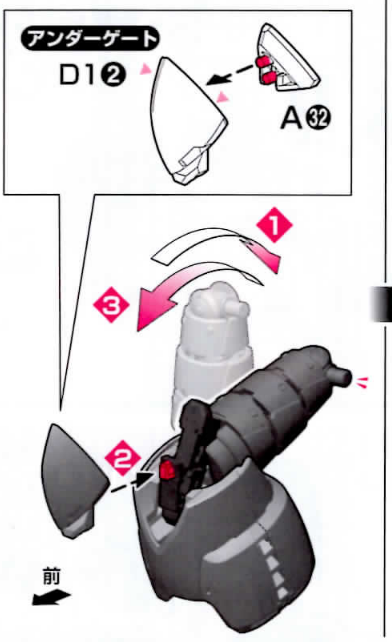
※組立図中の記号説明

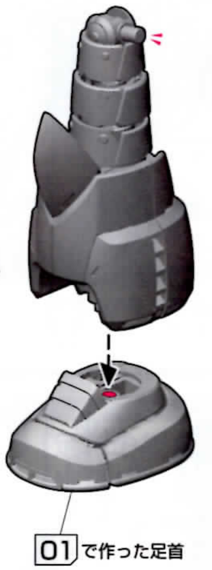
×2	部品を数値の個数作る	! 向きに注意して組み立てる	切り取る部分	① シールの番号

02-4



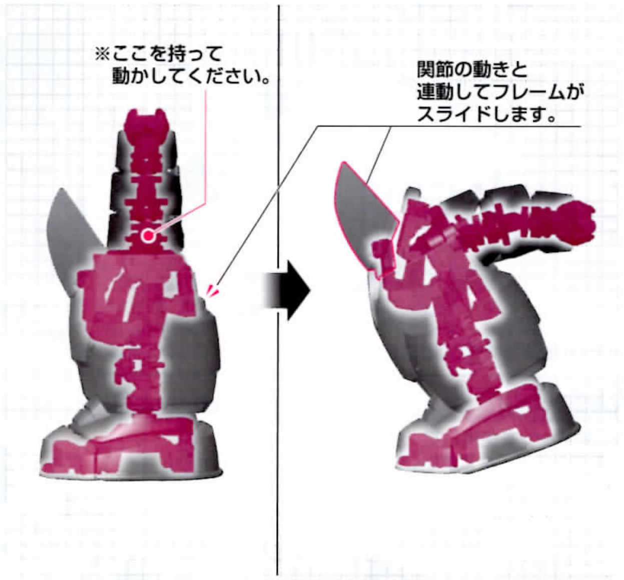
02-5





右脚の可動

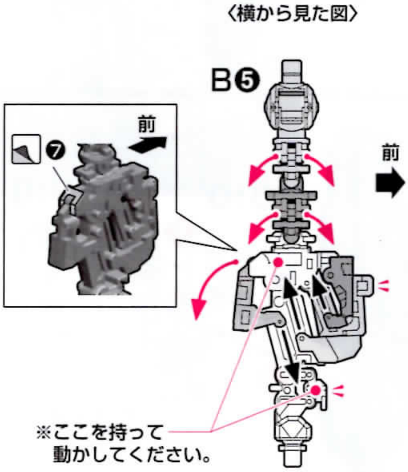
※可動させる際にはスライドするパーツを
押さえないでください。
フレームが破損する恐れがあります。

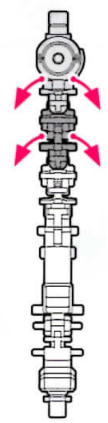


※左脚も完成後、同様に動かしてください。

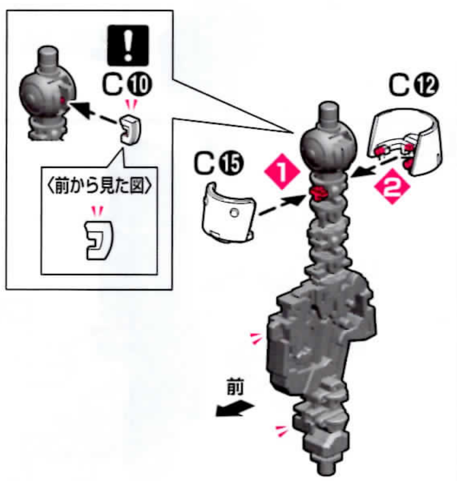
03-1 [左脚の組立]
LEFT LEG

関節の曲がる方向を確認してください。





向きを
かえます。

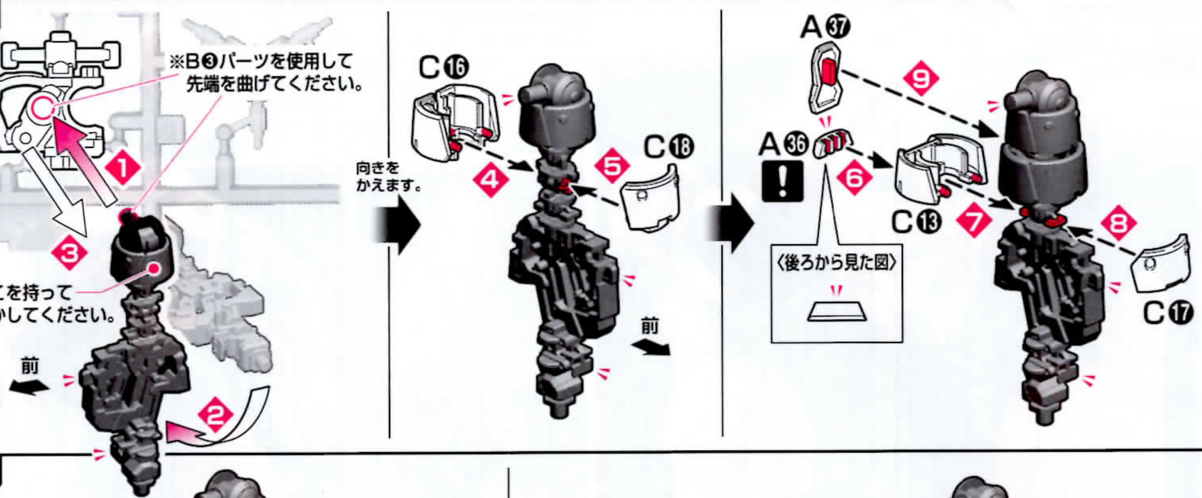


※組立図中の
記号説明

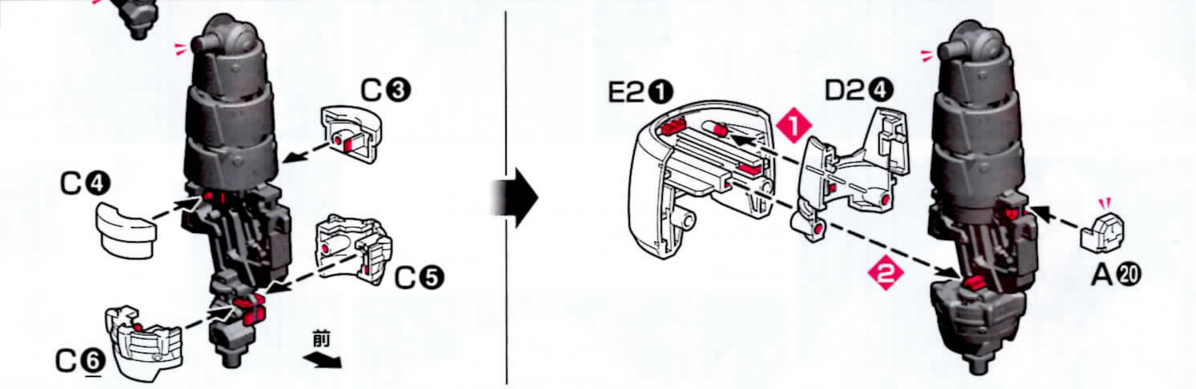
❶ シールの番号

! 向きに注意して組み立てる

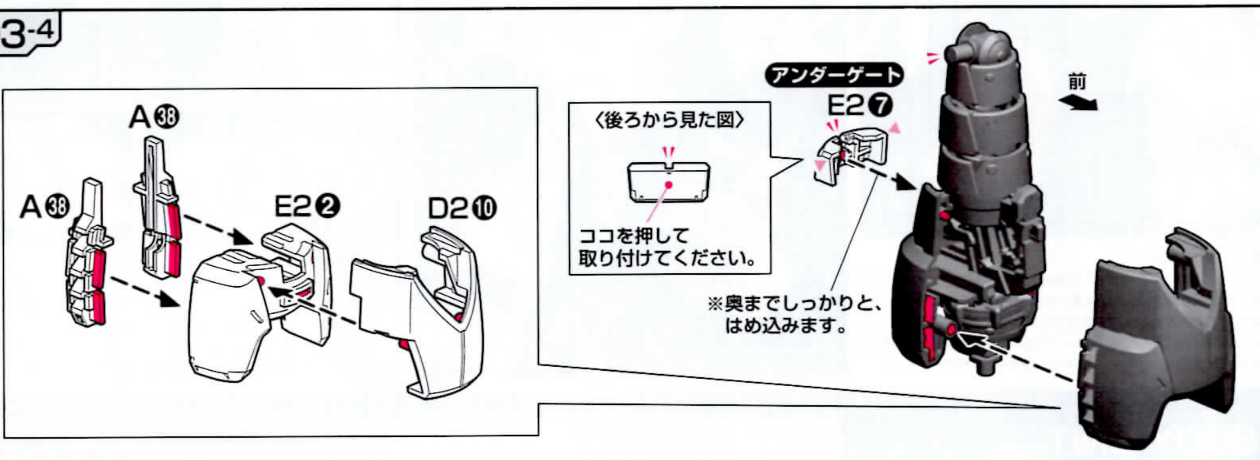
03-2



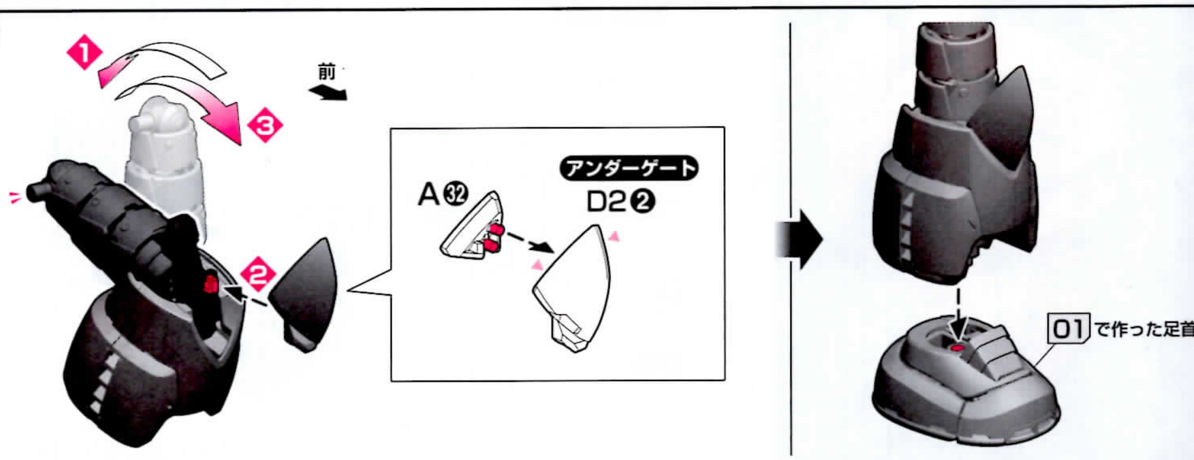
03-3



03-4



03-5

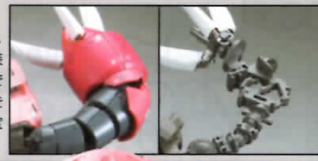


WEAPON



｜アイアンネイル｜

水陸両用MSはオプション兵装の携行が困難であったため、斬撃武装の代替案としてアイアンネイルやクローなどが装備された。これは実戦において打突や斬撃に非常に有効であったほか、開閉機構を使ってマニピュレーター並の作業をこなす熟練パイロットもおり、破壊工作などにおいても重宝された。装備にはバリエーションも存在する。













｜メガ粒子砲｜

ビーム兵器の実用化に後れをとっていた公国軍は、水陸両用機においてジェネレーターに水冷構造を採用する事でビーム兵器の実用化および量産化に成功した。ゴッグで標準装備となったビーム砲は、ボディユニットの固定武装であったが、ズゴックは両腕部にメガ粒子砲を内蔵しており、使い勝手を飛躍的に向上させている。





※一部の画像にはバンダイプラモデル アクションベース2(別売り)を使用しています。

｜240mmミサイル｜

ズゴックが頭部に六基装備する通常火器。水面に頭部のみ露出させて陸上の施設や海上の船舶を攻撃することが可能。頭部のサイロは機能的には魚雷発射管としても使用でき、同規格の魚雷も計画されていたらしいが詳細は不明である。ミノフスキー粒子散布下でも光学計測や赤外線、磁気センサーなどはそれなりの精度で利用できたようだ。

｜バックパック｜

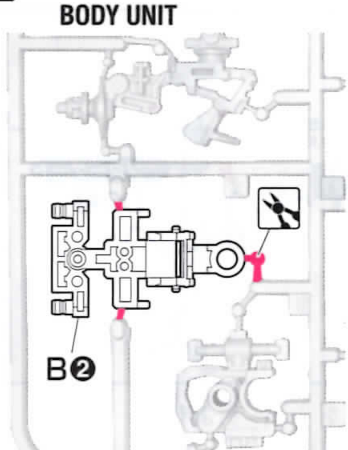
水中及び大気内で機能する高性能な複合エンジン。先端部には各種センサー類も搭載している。左右のバックが独立して可動し、左右の操舵の役割を果たす。タービン内の複数のブレードは、それぞれフィンとしてもスクリューとしても機能する必要があるためメンテナンスは複雑であったが、それに見合う高推力と静粛性を両立させた非常に優秀なユニットであった。

BODY UNIT



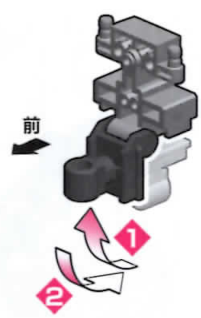
04-1 [胸部の組立]

BODY UNIT



向きを
かえます。

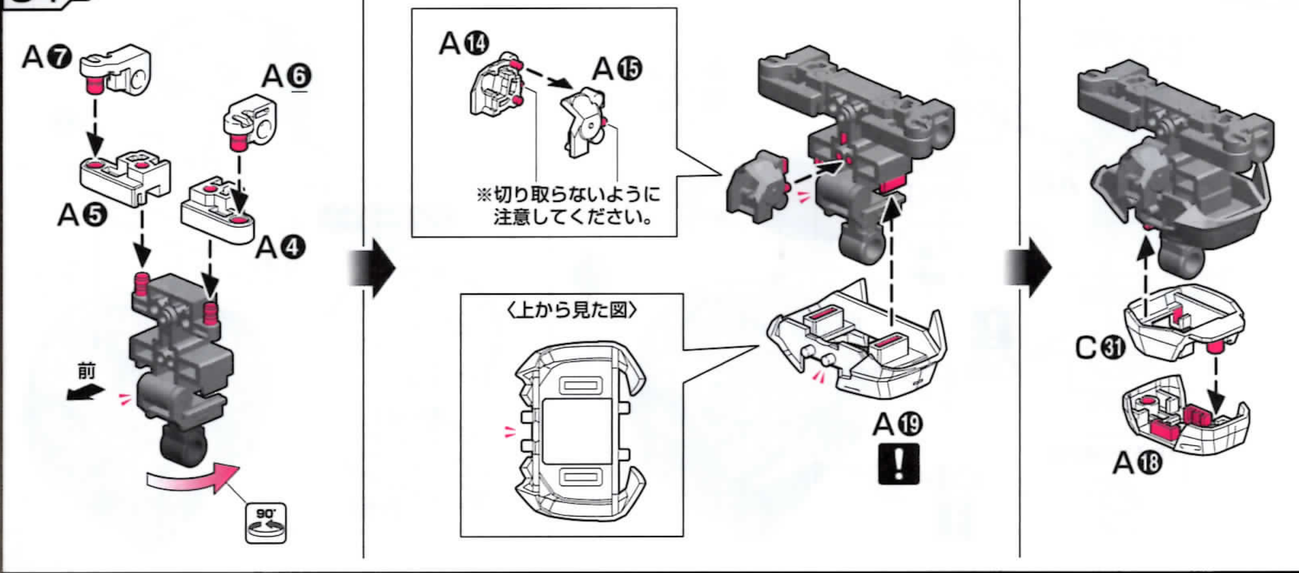
前後の方向を確認してください。



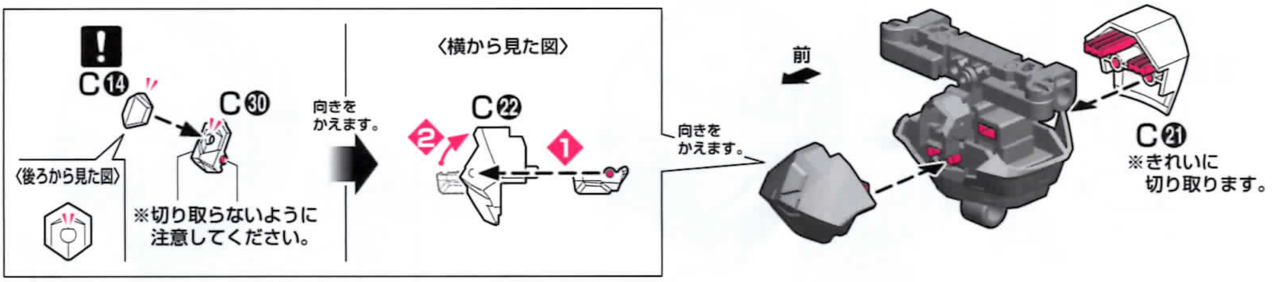
※図のように曲がる方が前側です。

※組立図中の記号説明 | 切り取る部分

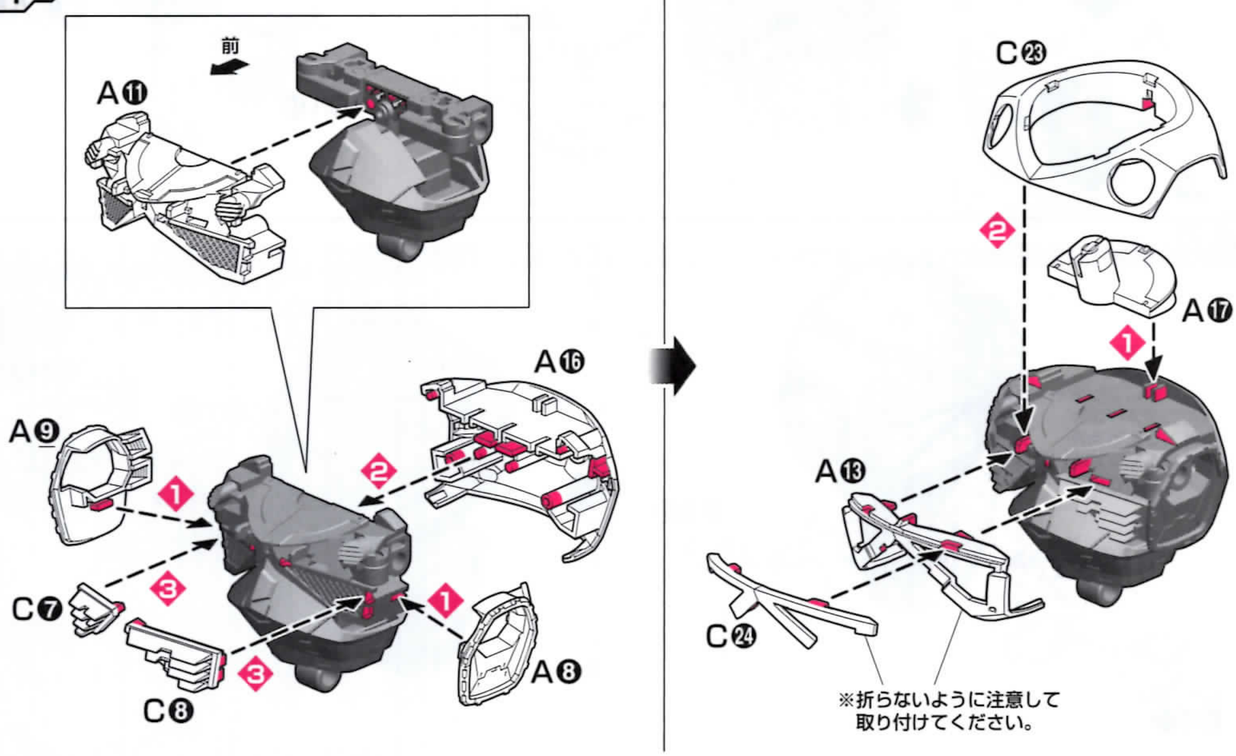
04-2


A⑦
A⑥
A⑤
A④
前
90°
A⑭
A⑮
※切り取らないように
注意してください。
〈上から見た図〉
A⑲
C㉛
A⑱

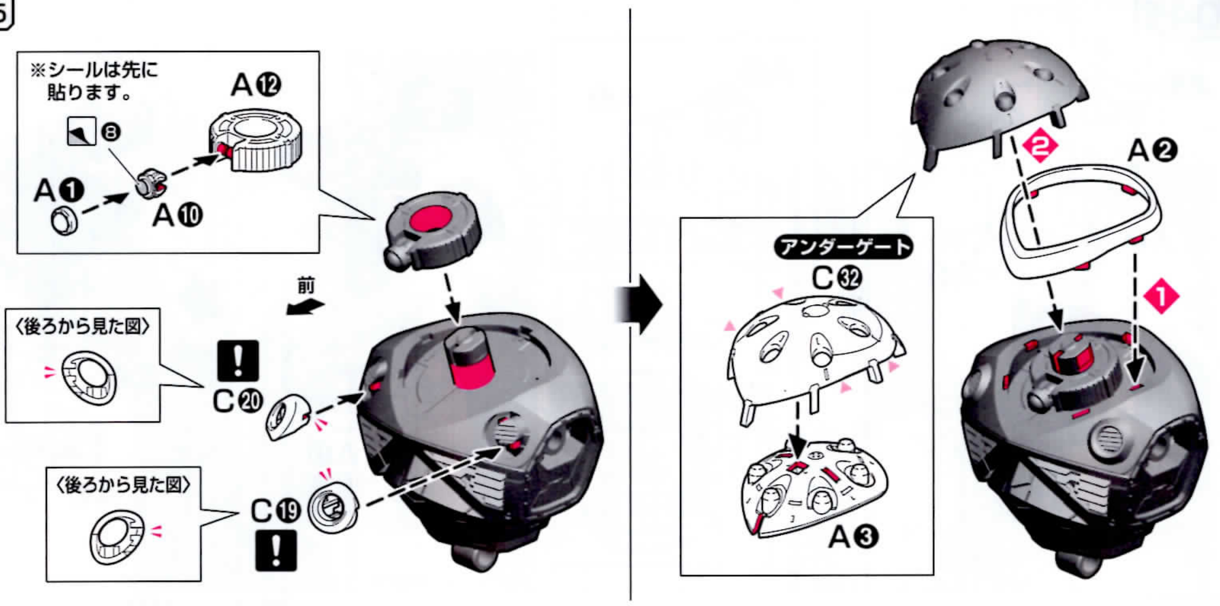
04-3


C⑭
C㉚
〈後ろから見た図〉
※切り取らないように
注意してください。
向きを
かえます。
〈横から見た図〉
C㉒
向きを
かえます。
前
C㉑
※きれいに
切り取ります。

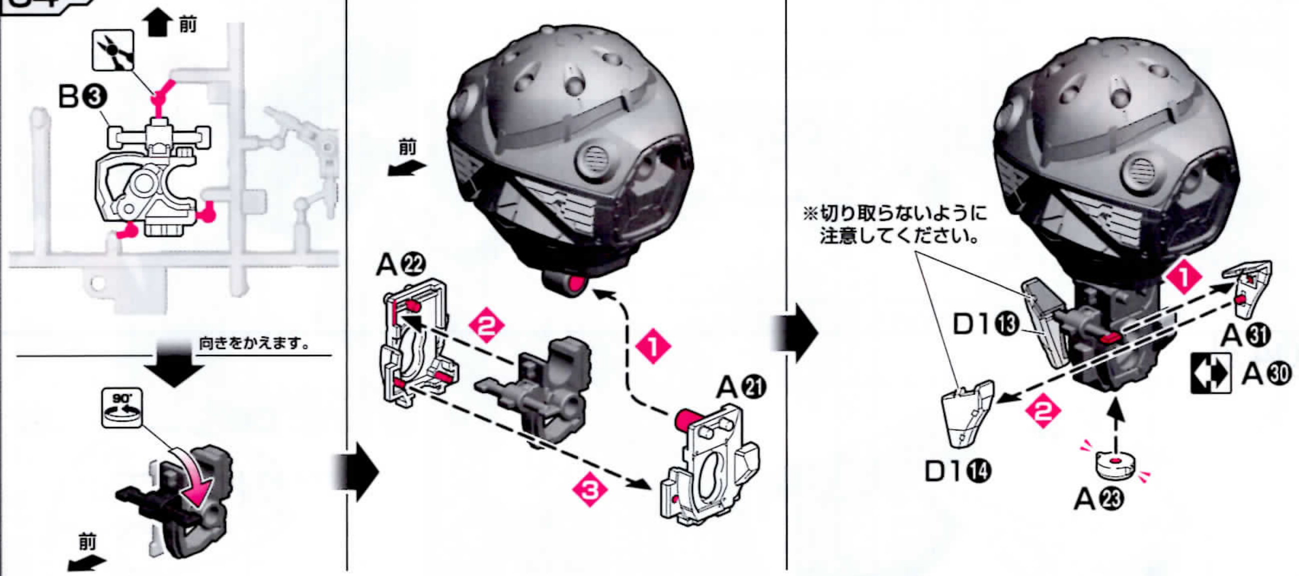
04-4


前
A⑪
A⑯
A⑨
C⑦
C⑧
A⑧
C㉓
A⑰
A⑬
C㉔
※折らないように注意して
取り付けてください。

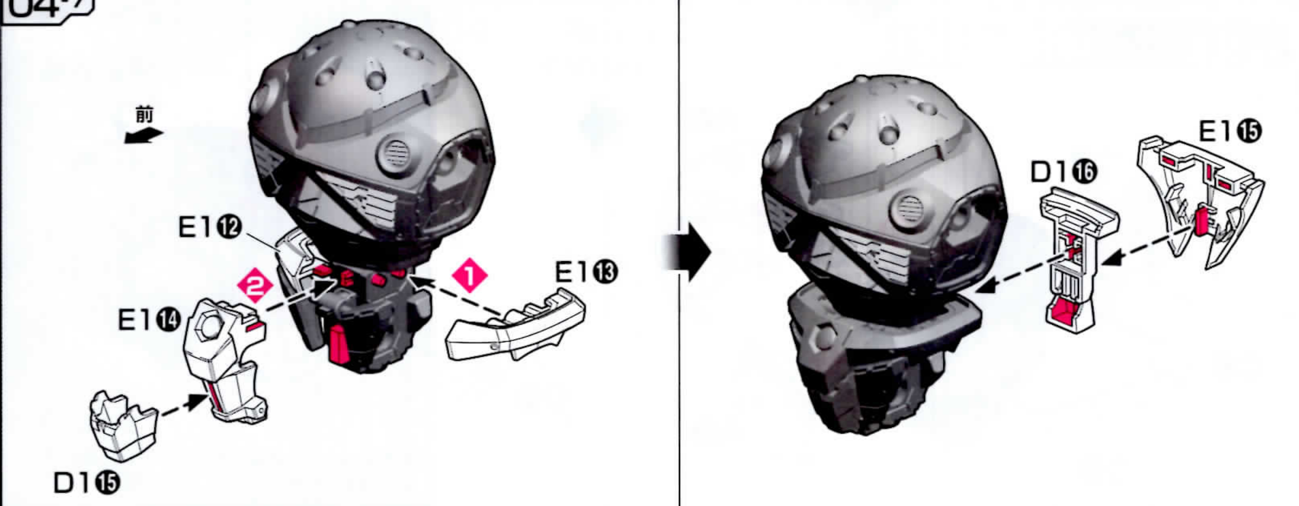
04-5



04-6



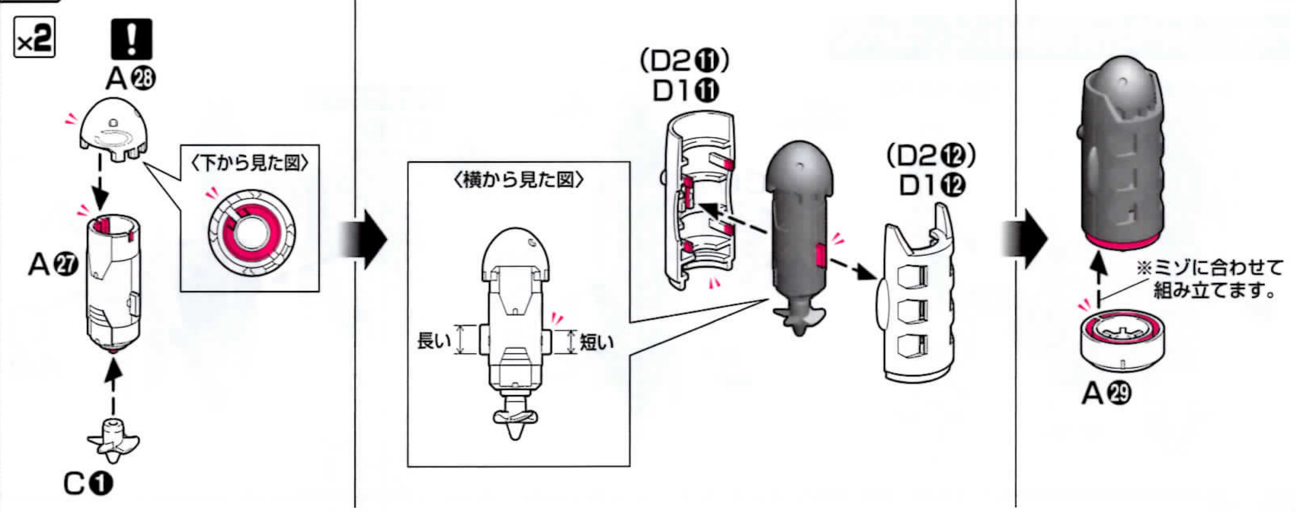
04-7



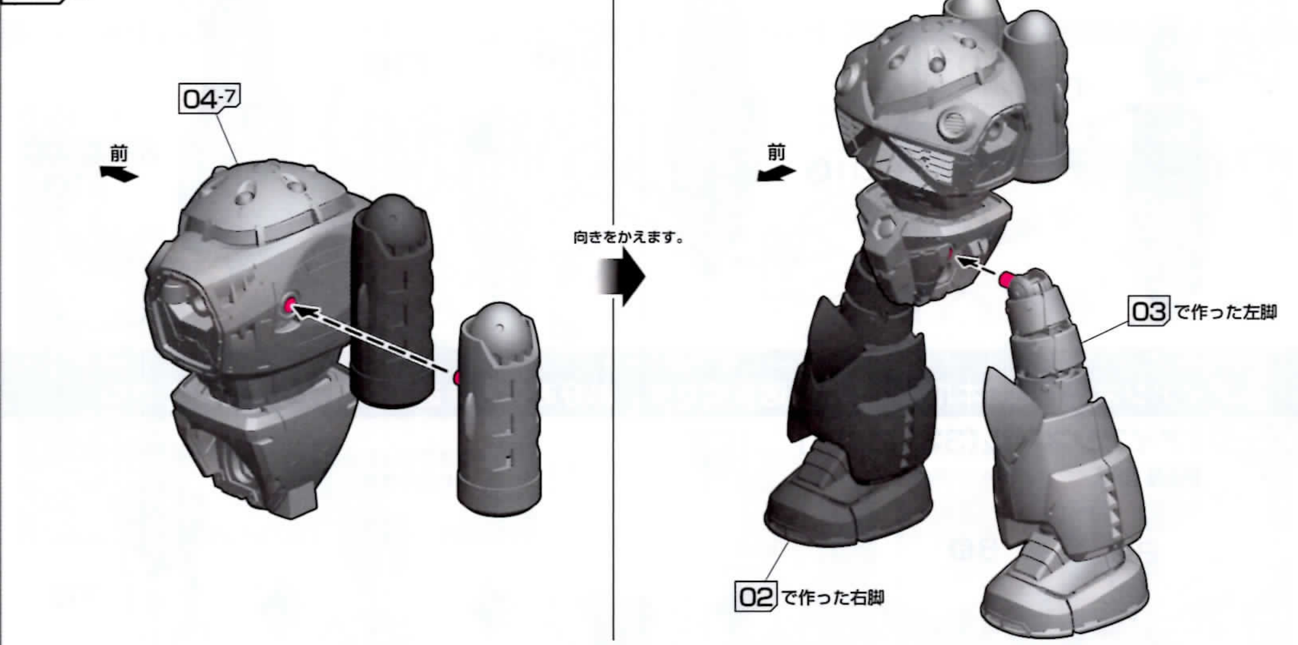
※組立図中の記号説明

❶ シールの番号	向きに注意して組み立てる	切り取る部分	数値に合わせて回転させる	反対側に取り付けるパーツ

04-8



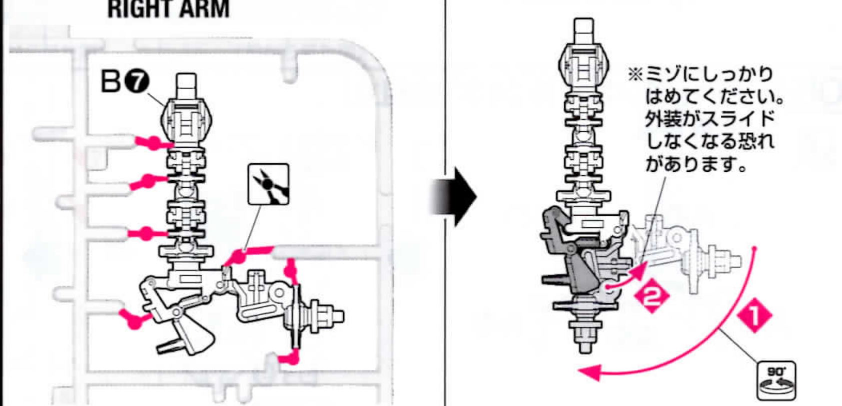
04-9





05-1 [右腕の組立]

RIGHT ARM



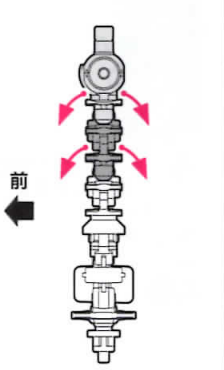
※B❶(左腕)も同様に切り取ってください。

※組立図中の記号説明 | ×2 部品を数値の個数作る | ! 向きに注意して組み立てる | 切り取る部分 | 90° 数値に合わせて回転させる

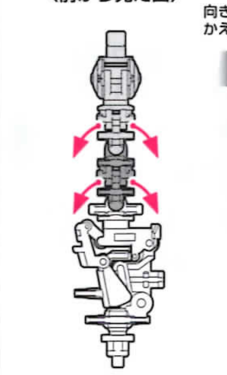
05-2

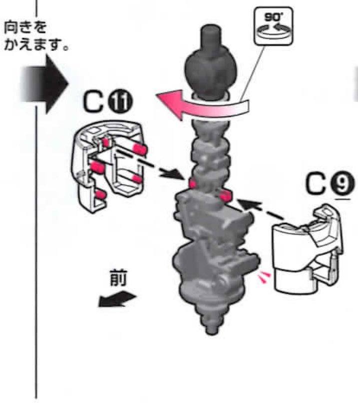
関節の曲がる方向を確認してください。

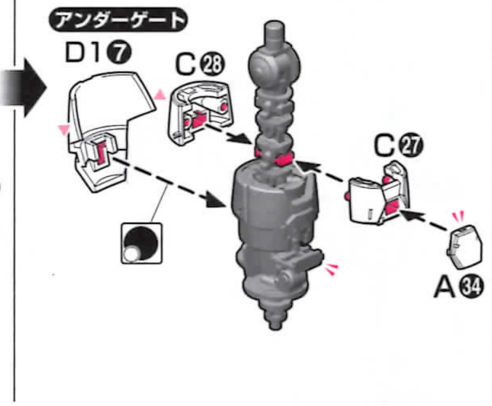
〈横から見た図〉



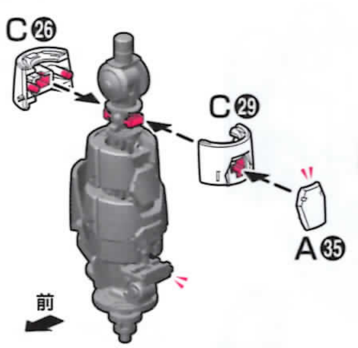
〈前から見た図〉

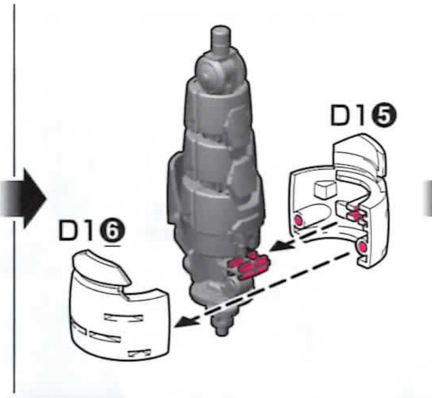






05-3



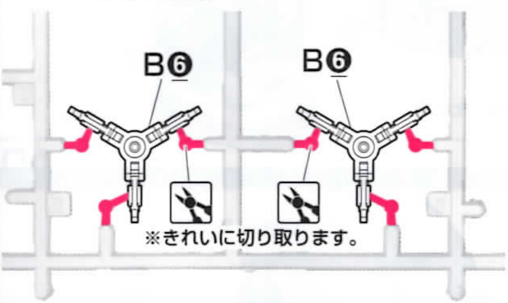


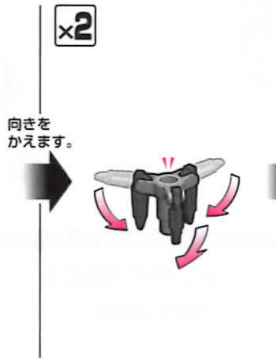


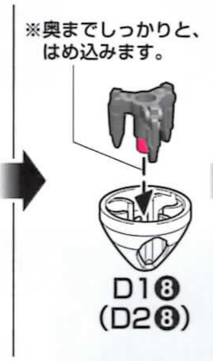
アイアンネイルは3本爪と4本爪の選択式です。お好みの方を選んで組み立ててください。

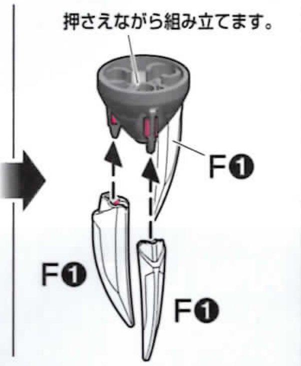
05-4 [アイアンネイル(3本)の組立]

IRON NAIL



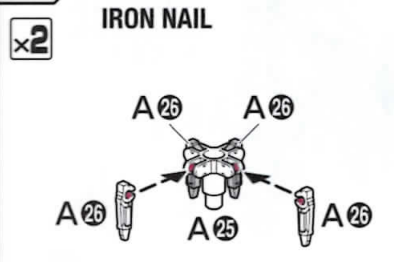




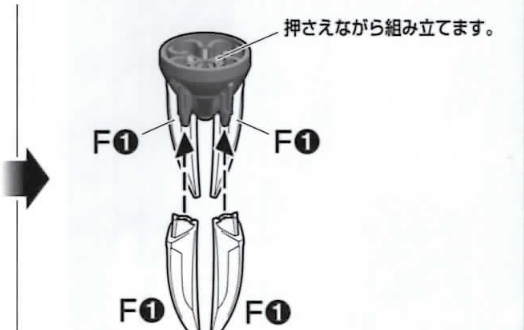


05-5 [アイアンネイル(4本)の組立]

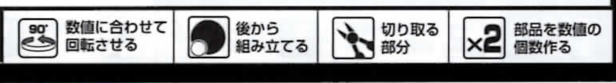
IRON NAIL



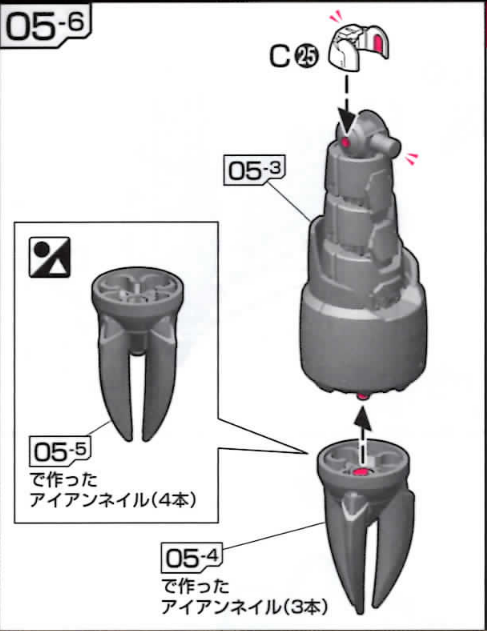




※組立図中の記号説明

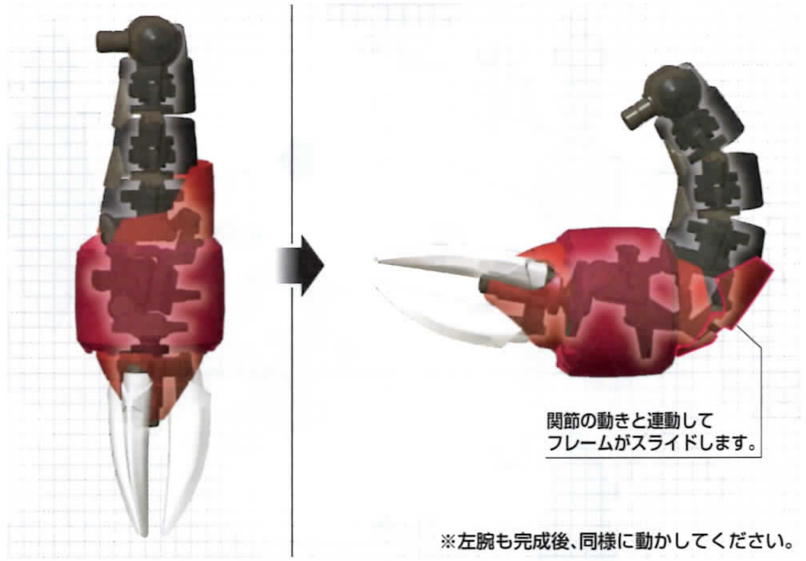


05-6



右腕の可動

※可動させる際にはスライドするパーツを押さえないでください。
フレームが破損する恐れがあります。



※左腕も完成後、同様に動かしてください。

DETAIL



❙耐水・耐圧コクピット❙

地球上と宇宙空間で発生する気圧差は1気圧だが、水中では10mごとに1気圧ずつ増えていく。空気を漏らさない技術と、水が浸透しないようにコクピットを丸くするような技術は、実際には似て非なるものであり、コクピットは高い技術レベルにより支えられている。



❙モノアイ❙

カメラユニット自体に水密構造が採用されており、レンズカバー表面には強力な疎水処理が施されている。上陸時には即座に排水され、視界の歪率なども瞬時に補正される。



❙水抜き穴❙

機体抵抗を軽減する装甲形状と、稼働のための躯体の間には空間があり、浮沈装置やバラストなど、浸水を前提とした装備が水密区画との間に多数実装されている。



❙脚部プロペラ構造❙

ズゴックはメイン推進ユニットとして熱核ハイドロジェット/ジェットエンジンを内装している。高速航行時には機体各部から取り入れた水を圧縮してバックパックと足下から放出して加速する。それなりの長距離巡航も不可能ではない。最後段のブレードは静粛運転時に通常のスクリュープロペラとして機能させることも可能。

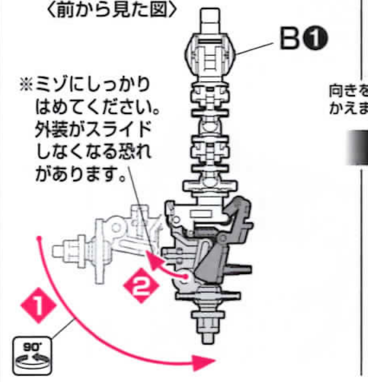




❙ソナー❙

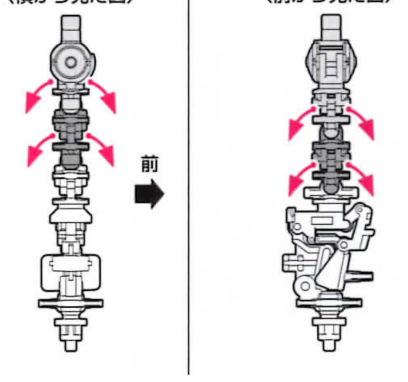
旧世紀以来使用されている音波を利用したセンサーで、いわゆる水中航行には必須の装備。公国軍の水陸両用MSはアクティブ型もパッシブ型も装備しているほか、フリージーヤードなどを採用する事でステルス性も向上させている。

06-1 [左腕の組立]
LEFT ARM

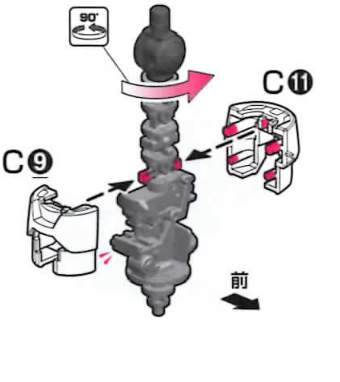


向きを
かえます。

関節の曲がる方向を確認してください。

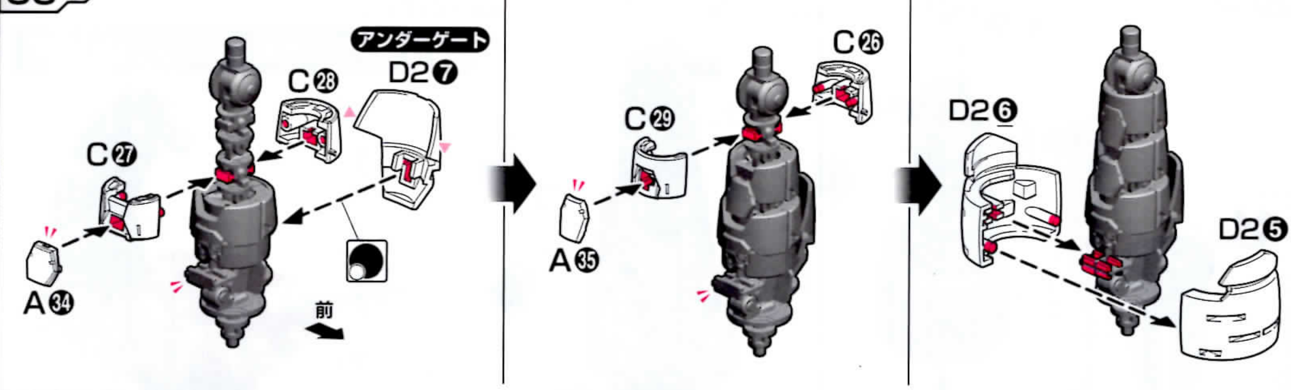


向きを
かえます。



※組立図中の記号説明
どちらかを選んで取りつける
90° 数値に合わせて回転させる

06-2



06-3



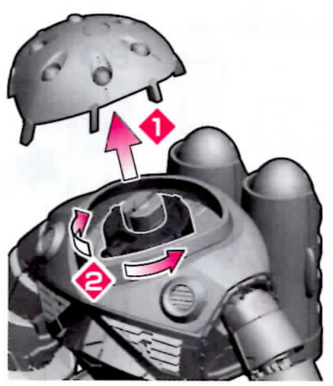
06-4



07-1 〈コクピットハッチの開け方〉

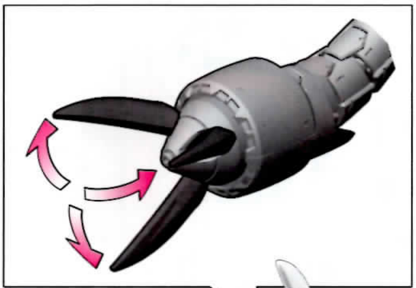


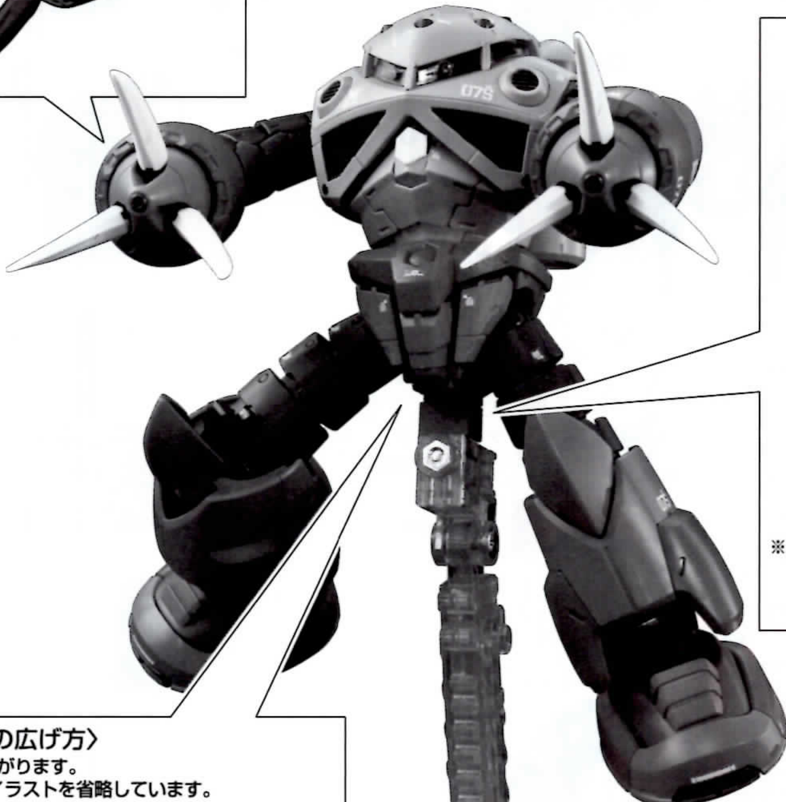
07-2 〈モノアイの動かし方〉

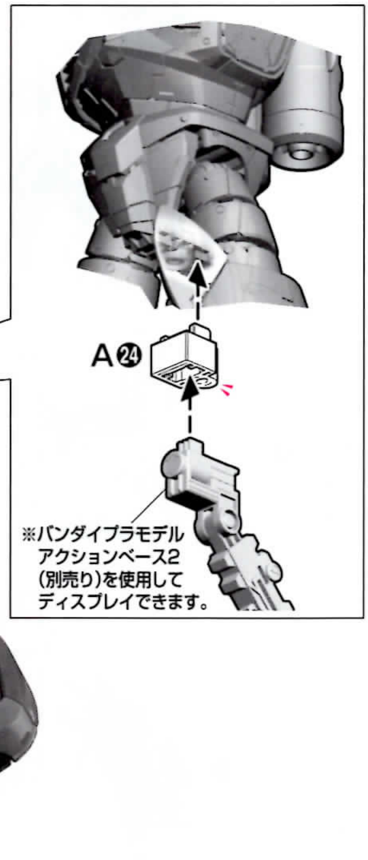


※組立図中の記号説明
- 後から組み立てる
- 90° 数値に合わせて回転させる
- どちらかを選んで取りつける

07-3

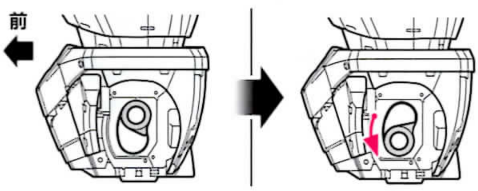






〈脚の可動範囲の広げ方〉

※脚の可動範囲が広がります。
※説明のため、一部イラストを省略しています。



※D1⑰は好きな所に飾ってください。

《お買い上げのお客様へ》万が一部品に不良品がありましたら、その部品を取りはずし、商品名、部品の記号、部品番号、不具合の症状を書いて、下記までお送りください。良品と交換させていただきます。また、部品をこわしたり、なくした場合は部品通販をご利用ください。代金は料金表を参照していただき、商品番号／商品名／部品の記号／部品番号／数量を明記していただき、部品注文カード(部品注文カードのコピー、手書き可)、部品代＋送料の料金(100円単位を定額小為替、100円未満を切手)と共に封書にてお送りください(封書の裏に必ずお客様のお名前／ご住所／年齢をお書きください)。送料は実際に部品をご用意した際の重量によって変わります。また、別途手数料が必要な送付方法をご希望の場合、別料金となります。料金の不足分はご請求、超過分は残額をお返し致します。ただし、それ以外にかかった手数料等はお客様のご負担となります。在庫がない場合は誠に申し訳ございませんがご注文をお返し致します。ご記入いただきました個人情報につきましては、商品・部品の発送及び情報の提供以外には使用致しません。部品注文の方法は、HPでもご紹介しております。詳しくは http://bandai-hobby.net/SC/2007/10/post_55.html ▶「部品注文のしかた」をご参照ください。通信費等はお客様のご負担となります。**※お送りした部品に不良がある場合を除き、お客様都合での注文内容の変更、キャンセル、交換、返品は受付けておりませんので予めご了承ください。**

■申し込み先　〒420-8681　静岡県静岡市葵区長沼 500-12
(株)バンダイ静岡相談センター　TEL 054-208-7520

《料金表》●部品代、送料は切り取った1個の料金です。Bパーツはランナー単位での販売です。

部品番号	取扱説明書	Bパーツ	リアリスティックデカール	その他の部品
部品代	150円	700円	200円	各60円
郵送料	205円	140円	82円	120円

・電話受付時間 月～金曜日
(祝日を除く) 10:00～16:00
・電話番号はよく確かめてお間違いのないようにご注意ください。

●部品の価格および送料は変更する場合があります。部品代には、消費税が含まれています。郵送料が改訂された場合は新料金が適用されます。

FOR USE IN JAPAN ONLY.

部品注文カード　0190183
1/144SCALE RGシリーズ
MSM-07S シャア専用ズゴック

必要な部品の記号・番号・数量をかく

●注文された理由(○で囲む) (こわした・なくした)

・日中ご連絡可能な電話番号　・年齢
(　　－　　－　　)(　　才)

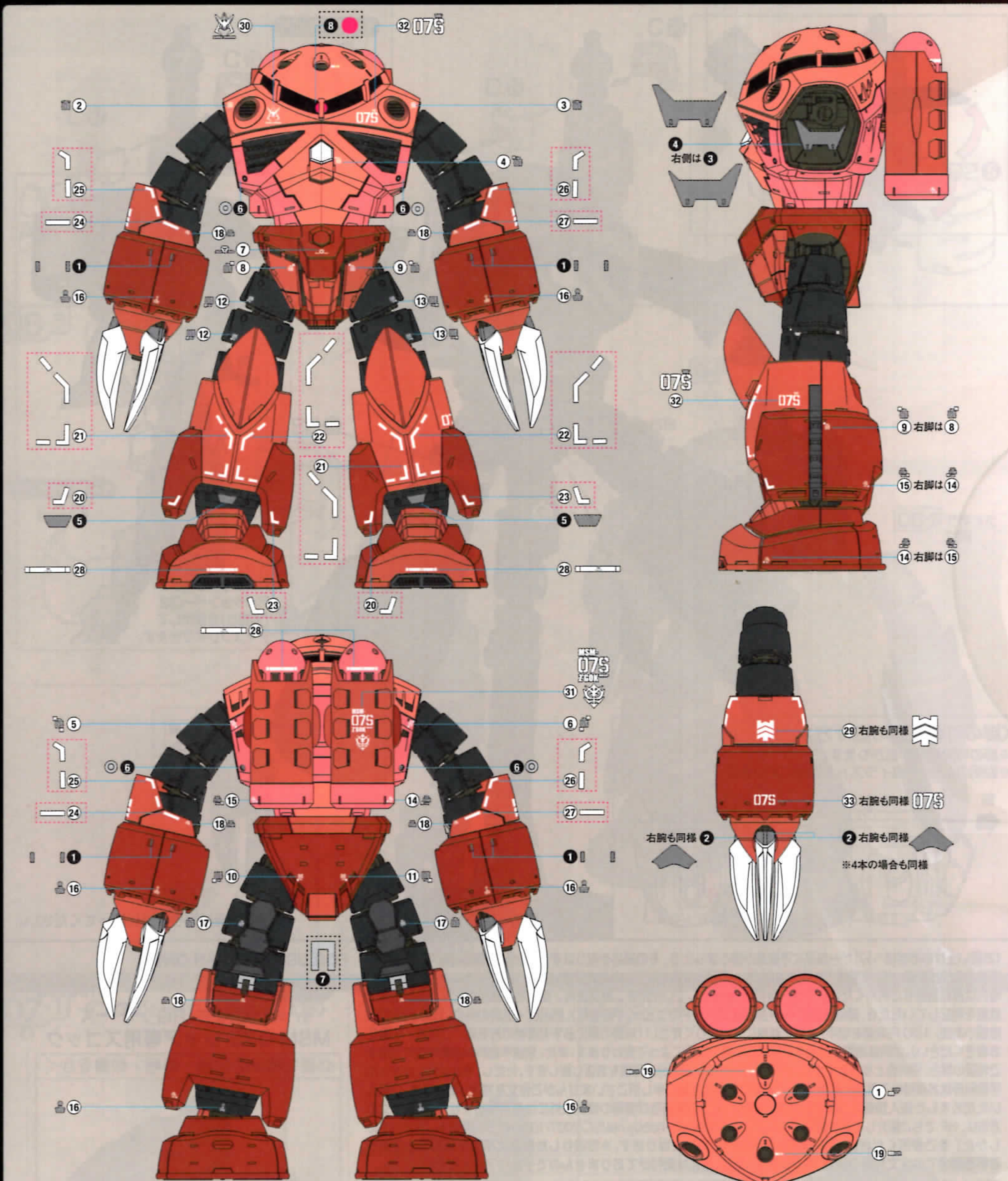
R2247112　'14.07

2014.07/T・ON
※コピー使用可

REALISTIC DECAL

下の図を見てマーキングの貼る位置を確認してください。

※マーキングシールの貼る位置を数字で表記してあります。
※黒丸白文字の部分は金属の輝きを表現したシールです。このシールを貼るだけで、メカニカルな質感を楽しめます。
※余ったマーキングは好きな所に貼ってください。※貼り指示は一例ですので、イメージに合わせてお貼りください。



内のシールは組立途中に貼るシールです。 内のシールはお好みでご自由にお貼りください。

※このマーキングはプラモデルオリジナルのものです。※シールを貼る際にはピンセット(別売り)などのご使用をお勧めします。※画像は説明用に一部省略しています。

COLOR CHART

※塗装を楽しみたい方は、右の基本色をご覧ください。
※塗装には、より安全な「水性塗料」の使用をおすすめします。
※ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。
※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

- 背中等ピンク部の塗装色。ホワイト(60%)+サーモンピンク(30%)+すみれ色(10%)+グレー(少量)
- 顔、胸等サーモンピンク部の塗装色。ホワイト(50%)+サーモンピンク(35%)+イエロー(10%)+グレー(5%)
- スネ等レッド部の塗装色。サーモンピンク(50%)+あずき色(25%)+ホワイト(15%)+グレー(10%)
- 足等足ダークレッド部の塗装色。あずき色(60%)+ワインレッド(20%)ホワイト(15%)+ブルー(5%)
- 腿、腕等ダークブルー部の塗装色。ネービーブルー(65%)+ブラック(20%)+インディブルー(15%)
- もも裏側等グレー部の塗装色。ネービーブルー(100%)+ピンク(少量)
- ボディ内部メカ等グレー部の塗装色。ブラック(45%)+ホワイト(30%)+マホガニー(25%)
- ツメ等ホワイト部の塗装色。ホワイト(100%)
- スクリュー等シルバー部の塗装色。シルバー(35%)+クリアブルー(35%)+ブラック(30%)



1/144 シャア・アズナブル

- ヘルメット等ホワイト部の塗装色。ホワイト(100%)
- マスク等ブルーグレー部の塗装色。エアクラフトグレー(70%)+ミディアムブルー(30%)
- 顔等の塗装色。薄茶色(50%)+ホワイト(50%)
- 肩装飾等イエロー部の塗装色。オレンジイエロー(100%)
- 服等レッド部の塗装色。モンザレッド(100%)
- マント等ブラック部の塗装色。ミッドナイトブルー(100%)

※ここに掲載している情報は2014年7月現在のものです。